

報道関係者各位

令和元年 8 月 1 日
株式会社 ヴィアックス

図書館の接客ツールとして AI 通訳機「POCKETALK® (ポケットーク)」を導入 － 7 月から順次導入開始 －

株式会社ヴィアックスでは、令和元年 7 月から弊社が運営する図書館にて、ソースネクスト株式会社 (<https://pocketalk.jp/>) の AI 通訳機「POCKETALK® (ポケットーク)」の導入を開始しました。

近年、在留外国人ならびに訪日外国人旅行者の図書館利用が増加していることから、図書館を利用されるお客様との円滑なコミュニケーション向上を目的として導入します。中野区立中央図書館他複数の受託図書館に設置し、図書館の利用案内や観光案内などの問合せに利用します。

今回導入する AI 通訳機「POCKETALK® (ポケットーク)」は、世界 74 言語 (2018 年 12 月時点) に対応し、ボタンを押しながら話しかけるだけで、通訳がいるかのように対話ができる AI 通訳機です。

今後、多くの外国人のお客様が気軽に図書館を利用できるよう働きかけるとともに、弊社の他の受託図書館でも順次拡大しサービスの充実を図っていきます。



「POCKETALK (ポケットーク) W」

© SOURCENEXT CORPORATION